

理運営の実績がない状況のため、長期の5年ではなく3年とした。

問 直営による管理方法は検討したか。

答 事前に検討したが、指定管理を行うことで、人的負担等の縮減、民間活力による温泉利用者へのサービス向上など、より安定的・効果的な運営が期待できるため、今回は指定管理とした。

(3/9 総務産業委員会)

議案 No.28

令和3年度一般会計補正予算(第9号)

地方交付税

問 今後も普通交付税を確保するため、どのような取り組みをするか。

答 国が現在進めている施策に合致する事業は手厚く交付税措置が行われるため、これらの取り組みを進める。

議案 No.30

令和4年度一般会計予算

臨時財政対策債

問 大幅な増額を見込んだ理由は。

答 令和3年度の法人市民税減少などの影響により、交付税算定上の収入が減少するため、普通交付税の

交付額とともに増額すると見込んでいる。

防犯啓発・地域巡回事業

問 特殊詐欺対策装置の購入費補助の創設経緯は。

答 愛知県警で特殊詐欺対応型の機器の効果が実証されており、デジタル機器を市民の安心・安全に活用していく観点から創設した。

総合計画推進事務

問 総合計画策定の進め方は。

答 令和4年度・5年度の2カ年で策定を予定しており、4年度は委託業者の選定、市民意識調査の実施、審議会を設置等を予定している。

まち・ひと・しごと創生推進事業

問 ホテル等の宿泊施設を利用してお試し移住支援事業を行う理由は。

答 実証的に行う上で、できる限り整備費等をかけず、参加者が宿泊場所を自由に選択できるようにするため。

問 レンタカーの利用料を補助する狙いは。

答 市域が広く特徴的なスポットが存在しているため、レンタカーを気

軽に借りられる環境を整えることで、周遊を促し、魅力の発見、その先の土地・住居探しにつながるばと考えた。

雇用推進事業

問 たはら企業フェアの内容は。

答 人材、担い手の確保、人口流出防止のため、バーチャル空間に会場を設け、市内の魅力ある企業の紹介、担当者からの説明を受けるもの。令和4年度は中学・高校と連携しながらの実施を考えたい。

中小企業活性化推進事業

問 渥美半島たはらブランドの冊子作成の効果は。

答 様々な場面で配布することで、本市の魅力ある地域ブランド商品や市自体の知名度向上、各商品の販売拡大に高い効果があると考えられる。また、新たに渥美半島たはらブランドプレミアム冊子を作成し、より情報発信力の向上につなげる。

(3/10 予算決算委員会)

結婚支援事業

問 独身男女に触れ合いの場を提供するため、どのような取り組みを実施していくのか。

答 結婚相談所ふれあい相談センターを活用し、感染症対策を実施した上で、出会いイベント等を実施する。感染状況によっては、オンラインでの婚活パーティーや結婚相談会を実施していく。

国民健康保険特別会計繰出事務

問 愛知県下の保険料統一の動きは一般会計の繰出金に影響が出てくると思うが現在の状況は。

答 各市との議論は進めているが、県内同一の保険料とする時期はまだ示されていない。

問 法定外繰出金の考え方は。

答 市の被保険者は変動の大きい事業所得が主となっているので、被保険者に過度な負担にならないように税率改正や県の財政安定化基金の活用とともに検討しながら安定的な運用を行う。

